

Dmitry Feigin

ドミトリー・フェイギン

チェロ 無伴奏の 夕べ

Program

バッハ / 無伴奏組曲 第1番
バッハ / 無伴奏組曲 第4番
ヴァインベルグ /
無伴奏ソナタ第1番 作品72
コダーイ / 無伴奏ソナタ 作品8

2019

3/28

木曜日

会場 | 日本基督教団 倉敷教会 (倉敷市鶴形1丁目5-15)

時間 | 開場 17時40分 / 開演 18時

料金 | 一般 3,000円 / 高校生以下 1,500円

ご予約・お問い合わせ | 電話 090-7999-4557 (丸山)

メール concert_0328@yahoo.co.jp

チケット取り扱い
アルテゾーロクラシカ (086-224-6123), 岡山ぎんざや (086-222-3244),
岡山シンフォニーホールチケットセンター (086-234-2010),
アルスクらしきチケットセンター (086-434-0010)

Dmitry Feygin

ドミトリー・フェイギン (チェロ)

ロシア人チェリスト。有名なチェリストであった父、ヴァレンティン・フェイギンと、有名なチェロ教師であった母、ガリーナ・ズーヴァレヴァのもと、モスクワに生まれる。その後、モスクワ音楽院中央付属音楽学校にて英才教育を受け、後にモスクワ音楽院へ入学、同大学院を卒業。その間、父にチェロを、室内楽をショスタコヴィッチ室内楽団のチェロ奏者アレクサンドル・カルチャーギンなどに師事する。

モスクワ音楽院在学中、1991年にモスクワ院大ホールにて指揮者アレクサンドル・ヴェデルニコフ(現ポリショイ劇場常任)指揮により、チャイコフスキー作曲『ロココのテーマによる変奏曲』でデビューする。今までにショスタコヴィッチ室内楽コンクール、日本のチェロコンクールなど数々の賞を受賞。ショスタコヴィッチ室内楽コンクールではショスタコヴィッチ夫人から特別にソナタ賞を授与される。

1986年からロシア国内外で演奏活動をはじめ、NEW-VIKTRING フェスティバルや CARINTHISHER フェスティバル(奥)、カルマール・フェスティバル(仏、主催はロシア人ヴァイオリニスト、スピヴァコフ)、オレグ・カガン・フェスティバル(露、ナタリア・グッドマン主催)、モスクワ11月芸術祭などに出演する。

'95年からはモスクワ・コンサート・フィルハーモニー協会のソリストを務め、モスクワ音楽院付属音楽学校で教える。'99年にはロシア人指揮者、イリヤ・ムーシンなどと共演する。'06年からはモスクワフィルハーモニア協会主催による定期演奏会に、毎年、チェロとピアノ、デュオ室内楽のシリーズに新見・フェイギン・浩子(ピアノ)と連続出演している。

最近では、小林研一郎、広上淳一など世界的に有名な日本人指揮者などと日本のオーケストラとも共演する。さらに韓国やベトナムなどの有名なオーケストラとも共演する。現在、日本を始めロシア、韓国のコンクールの審査員や、さらに中国やアジアを中心に公開レッスンなども行う。ロシア、日本

やアジアを中心にソロや室内楽で活躍している。2016年にシュベルト アルペジオーネ ソナタ他 CD をリリース。2018年には、バッハ無伴奏チェロ組曲全曲 CD をリリース、全曲演奏会を行った。

現在、東京音楽大学教授。



日本基督教団

倉敷教会

岡山県倉敷市鶴形1丁目5-15

JR倉敷駅から徒歩7分

お車でお越しの際は、
近隣の有料駐車場をご利用ください。

